

項目		説明
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	持続皮下注射の針刺し防止対策 静脈留置針を用いた持続皮下注射の実施
	研究目的	持続皮下注射による針刺しを防止するために用いた静脈留置針導入の取り組みを評価する
	研究対象者	当院の針刺し報告のあった症例（2006年～2018年の209件）を対象として持続皮下注射での針刺しをした症例
	研究期間	西暦 2018年 7月 13日 ～ 西暦 2018年 8月 31日
利用する試料・情報の項目 （チェック[X]が入った項目を利用します）		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物（尿・便） <input checked="" type="checkbox"/> その他（針刺し報告書） <input type="checkbox"/> 毛髪 <input type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	黒木利恵
試料・情報を 利用する者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	感染制御室
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし